



株式会社

ナカヤマ

球状化処理後の最終溶湯を Mg-Cup[®] に注湯して
3分以内に球状化率を測定する判定器



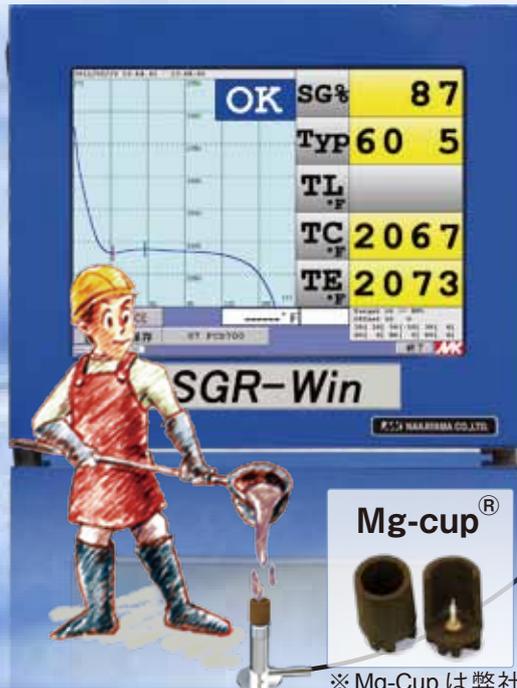
エスジーアール ウィン
SGR-Win
溶湯球状化率新型判定器

Mg-Cup に注湯する同一湯を Mg-TP に注湯し、TP の画像解析との相関を取り、
データ入力することにより、基本測定プログラムの SG% 自動補正可能

熱分析冷却曲線図 SG%表示と画像解析図一体表示器
(Mg-Cup と Mg-TP の一体表示)

●● SG ロガーワン (別売)

フェーディングタイマーによる注湯ストップの合図は、パトランプ・警告音(オプション)にて可能です。



データ入力することにより
検量線自動補正機能

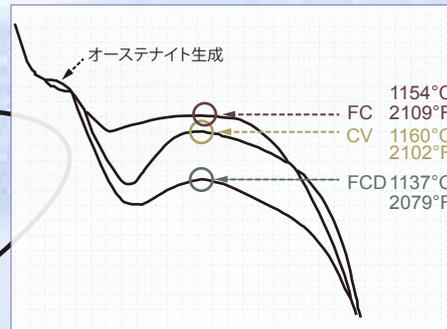
FCD、CV の球状化率判定 (SG%)

タッチパネル方式 (15 インチ)

精度 ±5%

データ保存
(3年間)

履歴参照



※Mg-Cup は弊社の登録商標です。

実験の結果、球状化率 UP の重要な因子として

- 1 Mg 処理前の元湯の性状
- 2 Mg 処理と、その後の接種の適切さ… Mg 処理し、次いで接種された溶湯が 1150° C (2102° F) 以上で共晶凝固をする時、殆どの場合 Mg 処理が不適切で球状黒鉛になっていない事を意味し、1130~1135° C (2066~2075° F) で共晶凝固するならば、一般的に球状黒鉛が成長した事を反映したものであります
- 3 炭素当量値や微量元素残留量などを含む溶湯の化学成分
- 4 鋳物の断面肉厚
- 5 鋳込み温度や鋳込みまでの放置時間などの作業プロセス中での変動要素

新型SGR-WIN 球状化率SG%判定器の特徴

現場

溶湯球状化率判定
SGR-Win



フィードバッグ
制御(設定変更)

現場

自動研磨

NAP-01
ゼロワン



Mg-TP



データ収集

NAP-01 をお持ちで無い場合は、(株)ナカヤマが画像解析を代行し、メールにてデータのやり取りをさせていただきます。(有償にて、TP は支給します)

分析室内

SG ロガーワン データ収集・管理システム



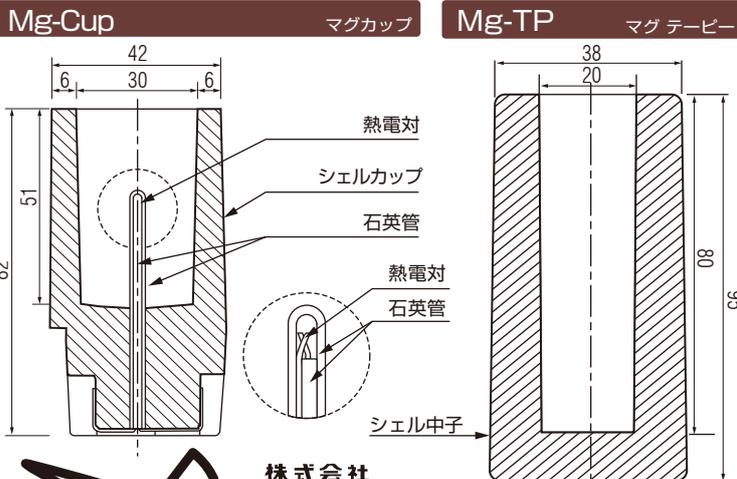
(SG ロガーワン)

SGR-Win の SG% 値、NAP-01 の画像が
一体表示 (レポート)

表示内容例

1. 球状化率 SG%+ 球状化画像
2. 品名品番
3. 日時
4. 冷却曲線図及び解析
5. C%、Si%、CE 値
6. コメント

断面図



SGR-WIN 仕様

外形寸法	W410 × H360 × D130(mm)
モニタ	15 インチタッチパネル (超音波方式)
保存メモリ	4GB(3年間相当)
温度規格	JIS-K 測定範囲 (0 ~ 1370°C)
測定精度	SG% ±5
重量	11kg
入力電源	(AC)100-240V
付属品	カップスタンド一式 (5m) タッチペン データ取り扱い USB メモリ

※SGR-Win は特許第 2885983 技術に基づいた製品です



株式会社
ナカヤマ

■ 本社 〒451-0066 名古屋市西区児玉 3 丁目37-22
TEL.052-521-1171(代表) FAX.052-521-1180
E-mail info@nakayama-meps.co.jp

■ 公式サイト <http://www.nakayama-meps.co.jp/>
■ 東日本営業所 TEL.024-545-6588
FAX.024-544-6588

第1版 2013年9月
第2版 2016年4月